



岡 まち子 議会報告

敬老祝金支給条例は継続!!

既成事業見直しの困難さが明らかに



▲ 予算委員会で会派を代表し賛成討論

2月9日から3月19日迄39日間の会期で行われた2月議会は、清水市長の下でつくられる初めての予算審議の議会でもありました。

予算関連議案中敬老祝金条例の改定が継続にされる等異例の事態も起き、市長就任以来のイヤガラセとも思える議会運営が続いています。

特に敬老祝金の変更に伴う予算について賛成をしながら、その根拠となる条例は継続とする自民・公明会派にはから見た既存施策の思い切った見直し案が多く出され、大いに議論となりました。

改めて、限られた予算の中で何を優先すべきなのか、市民の皆さんと一緒に考えてゆくことの大切さを感じました。

◆区役所活性化に向けて◆

2010年度予算編成に当たり、24年までの重点施策を「しあわせ倍増プラン2009」としてまとめ、関連事業を予算編成の最優先事項としています。

4月1日には、この予算を効果的に生かすための大幅な人事異動も実施されました。

市民に身近な区役所の活性化が、本庁の発展に繋がるこの立場から、徹底した現場重視の人事異動となっています。

この間区長への権限強化、区独自の予算要求権を認め、区の活性化を勧めるべきとしてきた私たちの主張が、予算・人事で生かされ、言い続けることの重要性を再確認しました。これからも頑張ります。

◆大宮盆栽美術館問題から◆



高木美術館の盆栽を5億円で購入すること(私は反対しました)をめぐり大議論になりましたが、その後の盆栽枯死、会館管理直営化への変更、会館開設準備への時間不足でオープン

当日案内看板も未設置等問題が露呈。館長予定の大熊氏からも辞退の申し入れを受け、市は早急にプロジェクトを立ち上げ検討することを約束しました。
▶写真は館内の「盆栽庭園」

ぜひ お読みください いまどきの高齢者事情

～「ルンルン」女性と「ちょい寂」男性～

埼玉県地方自治研究センターの「女性プロジェクト」チームの一員として、男女共同参画社会を実現するための施策づくりに取り組んでいます。

今回は、15～20年余を高齢者として生きることが当たり前になった今、すべての高齢男女が自分らしく生きるための課題は何かという視点で、高齢者の皆さんの聞き取り調査、福祉関係者の座談会を通じて見えてきた実態や課題を私も参加しまとめたものです。

上野千鶴子さんの推薦文ではありませんが、一人であるから「ルンルン」の女性、ひとりであると「さびしい男性」と思いがけない男女差や、高齢社会を楽しく生きてゆく知恵等満載です。

■一冊 800円
でお手ごろ価格。
■お申し込みは岡事務所まで。



映画会のお知らせ

人も動物も共に幸せに暮らせる社会をつくりたいと考え、動物政策に取り組んできました。

特に人間の都合で捨てられ、殺されてゆくペットの問題では、熊本県が取り組んでいる殺処分動物ゼロ政策を、さいたま市でも実現したいという思いでいっぱいです。そんな気持ちから、

『犬と猫と人間と』の上映会

を開催します。

【とき】5月1日(土)14時から

【ところ】市民会館うらわ

【前売】1000円【当日】1200円



申し込みは岡事務所まで。多くの皆さんのお越しを心からお待ちしております。

◆コスト表示の実施◆

滋賀県の値札事業を視察し、行政の行う事業にそれぞれいくらかかっているのかを市民に明らかにする必要性を感じました。さいたま市でも実施すべきと考えてきましたが、今回、印刷物・イベント経費についてコストを表示することになりました。

滋賀県は重点事業について値札(コスト)を表示していますが、さいたま市も今回のコスト表示を第一歩として、重点事業全てを対象とできるように引き続き働きかけてゆきます。

みどりの風

さいたま市議会議員団

2月定例議会報告

市議会レポート No.8

〒330-0061 さいたま市浦和区高砂 6-4-4
さいたま市役所 議会棟 3F
TEL/FAX 048-829-1816
<http://www.midorinokaze.org>
contact@midorinokaze.org

しあわせ倍増予算に賛成!!

清水市長が就任し、初めての予算議会となりました。昨年の選挙で、皆さんに示したマニフェストに沿い、しあわせ倍増プラン関連予算を最優先した予算編成となりました。予算編成過程の公開もアップしましたので、ホームページ上で各事業が予算化されるまでの状況が見られます。情報公開日本一を目指す清水市長の初めての予算でもあり、「みどりの風」の予算要求が各施策に実現された22年度予算に賛成しました。



賛否の分かれた主な事業

清水市長の聖域なき見直しのもと、事業の変更、廃止が提案されました。各事業中議論になった主なものは、

●敬老祝い金見直し

75歳から5年おきに支給されている敬老祝い金を88歳からの支給に変更。高齢者を切り捨てるものだという意見もありますが、浮いた2億8千万円で地域包括支援センターの年中無休化、配食サービス週5日への拡大、シルバー元気応援シヨップ制度の創設等、高齢になっても安心して生きられるサービスに繋がるので賛成しました。



●学校警備員の見直し

子ども達の登下校の安全を守るために配置されている警備員を半日勤務とし、残る半日を地域で見るといふ提案は、将来的にはあるべき姿ですが、しばらくは準備のための時間が必要との提言を行いました。4月実施を1学期いっぱい延長することで落ち着きました。

●国民健康保険税の改正について

65才から74歳までの医療を必要とする高齢者の増加で、22年度85億円の不足額が出ます。市からの繰り入れも49億円の値上げを積み増しましたが、2.2%の値上げをせざるを得ませんでした。低

みどりの風議員団

視察 2010.3.24~26 報告



滋賀県庁玄関にて

滋賀県庁では「外郭団体および公の施設見直し計画」「行政サービスの値札表示」について最新の取り組み状況、および、長浜市ではシルバー世代の力を活かした空き店舗活用と地域との連携でNPO法人「まちづくり役場」のはたす役割について視察して来ました。

[しあわせ倍増プラン2009]に反映させるため、しっかり提案してゆきます。

所得者への軽減措置を良として賛成しましたが改めて国の制度の見直しが必要だと思えます。

●下水道料金の見直しについて

下水道会計は独立採算制になっているため、本来は使用料収入でまかなうことが原則とされています。さいたま市でも一般会計から補填を行っているようですが、税収の落ち込みで難しくなっています。不公平を無くす立場からも下水道未実施地域への拡大が急がれますが、残っている地域は設備費がより高額になることもあり、今回29%の値上げとなります。低所得者への軽減も行うとのこと、値上げありきではなく、内部努力を強いに申し入れ賛成しました。

会派代表質問より

- ◆ 児童虐待防止対策
 - ◆ 子育てパパ応援プロジェクト
 - ◆ 自殺対策
 - ◆ シルバー元気応援シヨップ
 - ◆ 就学援助制度
- などです。前向きな答弁に、改めて市長の変わったことを実感しました。



みどりの風議員団憲章

- ◎市民が主役のさいたま市をつくるために、市民の目線に立って議会活動を行います。
- ◎市政・議会をチェック・検証し、市民と議会をつなぎます。
- ◎各議員の個性を大切にしたい穏やかな連合とし、開かれた会派運営を行います。
- ◎各区の課題を大切にしながら、各区を結ぶ横断的な市民課題について政策提言を行います。

～あなたの声をお聞かせください～

市のホームページに予算編成過程および各会派の予算要望がアップされました。

また、みどりの風ホームページに「緑の広場」を新しくアップしました。

それぞれへのご意見、ご感想をお聞かせください。



<http://www.midorinokaze.org>
contact@midorinokaze.org
ファックスは 048-829-1816迄

キリトリ線

ご意見

よろしければご記入下さい。
お名前 ご連絡先